

介護保障を求めるひろしまの会

介護保険改善の署名の協力を！

要支援1・2のサービスを引き続き介護保険給付で！

さる6月に改正された介護保険法は、自治体の判断によって要支援1・2の方を保険給付の対象からはずし、安上がりな「総合サービス」に置き換えるしくみが盛り込まれています。

これは要支援1・2の認定を受けて訪問介護や通所介護などの利用で何とか在宅生活を維持している高齢者から生きるすべを奪うものになりかねません。また、介護認定を受けている方のうち約半数が要支援1・2の認定を受けているなかで、介護サービス事業所にとって要支援1・2のサービスが介護保険から除外されることは、経営悪化につながりかねないものです。

地方自治体には今、このような国の政策に追随するのか、生活実態に即した施策やサービスの展開をはかるのかが問われています。

介護保障を求めるひろしまの会では、要支援1・2のサービスを引き続き介護保険給付で実施するよう広島市に署名を提出することにしました。

署名へのみなさんのご協力をお願いいたします。

署名提出第1次集約：8月20日

また、介護保険法改定問題の学習会を下記のとおり開催しますので、ふるってご参加ください。

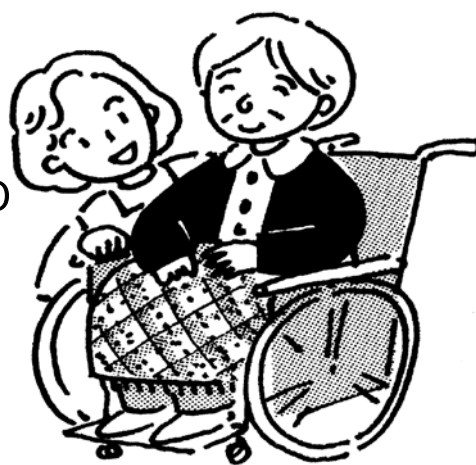
記

<介護保険法改定問題学習会>

日時：8月11日（木）18:30～20:30

会場：中区地域福祉センター

5階大会議室



★ 署名送付先 広島市中区大手町 4-2-27-405

介護保障を求めるひろしまの会

TEL 082-243-9240

FAX 082-243-9241

●恐縮ですが、署名用紙が不足する場合、用紙を増す刷りしてください。